平成30年度　第1回広陵町子ども・子育て会議　議事要旨

1. 議事日程

日　時　：　平成30年6月27日（水）10時00分～

場　所　：広陵町役場3階　大会議室

議　事　：

1. 開　会
2. 委嘱状交付
3. 副町長挨拶
4. 会長、副会長選任
5. 会長挨拶
6. 議　事

（1）子ども・子育て会議の概要について（別紙）

（2）その他

7. ワークショップ
8. 閉　会

2. 出席した委員　13名

3. 議事の経過の事項

1　開会

2　委嘱状交付

松井副町長より代表で大城愛子氏に委嘱状交付

委員紹介

進行より各委員の紹介、あわせて事務局員の紹介

3　副町長挨拶

松井副町長より挨拶

4　会長、副会長選任

会長に　畿央大学准教授　大城愛子氏　副会長に馬見労祷保育園長　斎藤浩敏氏が選任

4. 会長挨拶

大城会長挨拶

5. 議　事

（1）子ども・子育て会議の概要について（別紙）・・・事務局より説明

（2）その他（別紙）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・事務局より説明

6. ワークショップ

3グループに分かれて行う

広陵町の子ども・子育て支援について話し合う　話し合い30分　まとめ15分　報告10分

※色別（青〇出来ているところ）（赤〇出来ていないところ）（黄〇今後の取り組み）の付

箋に自分の意見を書き模造紙に貼る

★A グループよりの意見

〇出来ているところ

・病児・病後児保育

・幼稚園の延長保育

※他ではないところも多いので助かる。

・放課後の学童について

子どもの安全対策という面では対応出来ていると思う。

〇出来ていないところ

・学童保育・・・保育園の時間と合わせて欲しい。

・子育て情報の入手がもっと便利になって欲しい。

・小学校登下校時の見守りが少なく感じる。

・様々な地域の資源との連携

・保育園の園舎地震がきても大丈夫？

〇今後の取り組み

・学童の人手の確保

《見えてきた課題》

◎子育て情報を分かりやすく便利に提供してほしい。（HPの改善、検索機能の充実）

◎学童保育の人手の確保→保育所との開所時間を合わせる。

◎園舎の耐震について　南保育園の園舎が心配

★B グループの意見

〇出来ているところ

・けんこう推進課が生まれる前から気になる母子に関わっていく態度がきちんと出来ている。

・保育・教育の質の向上。経験・体験の提供。

・保育園での敬老の集いなど世代間交流

・子どもさんの幼児教育をみていくための認定こども園ができたことはよい。

・なかよし広場での交流がその後にもつながってよい。

・なかよし広場が3箇所になり平日はどこかが開いているというようになった。

・学童保育が6時～6時半になった。

〇出来ていないところ

・発達の遅い子へのアプローチ

・放課後育成クラブの子どもの人数が増えて入れないのではという親の声を聞く

・保育、教育の質の向上まだまだ経験不足

・幼稚園、保育所認定子ども園と学校の連携を

・孤立している子育て家庭へアプローチ、相談（集える場）居場所

・学童の受け入れをするための施設の対応を考えて。受け入れ施設
・世代間交流
・一時保育のシステムを簡易に
・広陵町の子ども、子育て家庭の課題の抽出→対策（アンケート調査の信頼性？）
・保育園の1歳児１年間待機児童でした。
・幼稚園から保育園にかわりたいが、定員があるためかわれない。
・認可外の保育園に預けざるを得ない人がいる。
・小学生、学童保育の子とそうでない子が一緒に遊べない。
・保育園、病児保育が整える

〇今後の取り組み 《◎見えてきた課題》

◎連携
・世代間交流を増やしてほしい。
◎質の向上
・保育園の定員数を増やす　職員の確保
・兄弟関係で同じ園に通いたい。（兄弟は同じ園にしてほしい）
・なかよし広場の質の充実
◎人のつながり
・教育要領の改定による幼・保・小とのつながりをつよく。
・災害に強く子育てに強い広陵町。人のつながり（キーワード）

C グループ

〇出来ているところ
・子どもたちが遊べる公園や楽しいイベントがある。
・制度面で整っている。
・教育に対する備品への予算
・学童が入りやすい
・保育園の保育費が安い
・かぐやこども園など新しい取り組みが出来ている
・小学校のPTAの交流（旅行などの企画）
・防犯対策（最近出入り口鍵をするようになった）
・学童の人数が多い中ケガした時の対応※連絡や応急手当など

〇出来ていないところ
・未就園児の子育て施設や支援の場所情報提供
・子育ての個々の悩みの対応→はき出す場
・交流の場
・西小学校に生徒が片寄っている
・特別支援児童増加に伴う人的措置

・広陵西小学校区の人口増加に伴う小学校施設に対する計画
・学童　ロッカーなどの設備の充実

〇今後の取り組み
・親同士が交流する場を作ってください
・生徒の状況に応じた設備の対応
・専門機関とつながって情報発信をする
・子どもの健やかな成長を守るために地域の各校園等で情報を共有する（校園クラブ等で勉強会を開く）
・PTA主催の勉強会に国保HPより講師派遣
・各学童ごとの設備・備品を状態を把握して適宜補充していく
・PTA広報紙にコラムとして国保のHP　Dr のメッセージをのせてもらう

《見えてきた課題》
◎子どもの健やかな成長を守るために地域の各校園等で情報共有する
◎各学童保育ごとの設備・備品を状態を把握して適宜補充する
◎PTA主催の勉強会に国保中央病院より講師を派遣して頂いたり広報紙にコラムとして情報発信して頂く

※出して頂いた意見をそのまま掲載しています。

7. 閉　会